

第 27 回エアロゾル科学・技術研究討論会 講演募集および参加募集のお知らせ

●日時：2010年8月3日(火)～5日(木)
●会場：名古屋大学・シンポジオン (名古屋市千種区)

第 27 回エアロゾル科学・技術研究討論会を標記のように開催します。エアロゾル研究に携わる研究者・技術者の交流や情報交換の場として有意義な討論会にするため、多くの方の発表・参加をお待ちしております。

討論会では、例年のとおり一般講演(口頭発表・ポスター)、シンポジウム、特別セッション(井伊谷賞)を開催します。ポスター発表に、若手対象のベストポスター賞を設けました。シンポジウムの内容は下記を、各賞については別ページをそれぞれご覧ください。また、討論会の前日(8月2日(月))には、第15回エアロゾル基礎講座も開催します。なお、プログラムなどの最新情報は、学会ホームページ(<http://www.jaast.jp/home-j.shtml>)をご覧ください。

【開催日時】 8月3日(火)～5日(木)

【会場】 名古屋大学・シンポジオン (名古屋市千種区不老町)

JR 名古屋駅から地下鉄東山線・藤が丘行きに乗り、「本山」にて地下鉄名城線・右回りに乗り換え、「名古屋大学」で下車。「名古屋大学」までの所要時間は、名古屋駅から乗り換え含めて約30分。下車後、徒歩約5分。

(<http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map/>)

【宿泊】 名古屋市内(名古屋駅周辺や栄周辺)のホテルをご利用ください。

【日程概要】

	研究討論会	展示
8月3日(火)	一般講演(口頭発表・ポスター発表) シンポジウム	機器・カタログ展示
	若手討論会	
8月4日(水)	一般講演(口頭発表)、シンポジウム、 特別講演・総会・特別セッション メーカープレゼンテーション	機器・カタログ展示
	懇親会	
8月5日(木)	一般講演(口頭発表) シンポジウム	機器・カタログ展示

シンポジウムテーマ(オーガナイザー)趣旨

A1「東アジアから輸送されるエアロゾル-植物・人間への影響解明を目指して-」(畠山) 東アジアに由来するエアロゾルの発生、長距離輸送と変質、沈着にともなう物理・化学プロセスの解明、計測技術、生態系や人間の健康に対する影響について議論する。

A2「エアロゾル・化学物質挙動に関わる気流・拡散現象」(諏訪) 屋内外のエアロゾルや化学汚染物質等の空間挙動に関わる移流・拡散等の流体现象について、その評価手法や実験、数値シミュレーションの成果を議論する。

A3「室内におけるナノ粒子の実態把握と汚染制御」(鍵) 室内環境におけるナノ粒子の実態について、室内の発生、挙動、除去対策など未知なところが多いことから、最新の研究成果により、その一端を明らかにする。

A4「バイオエアロゾルの長距離輸送とその影響」(岩坂) ちかごろ、バイオエアロゾルが熱い。分布や性状の把握はもちろん、健康影響や大気中での機能、さらに地球水循環への寄与など、ローカルからグローバルな幅広い視点での議論を期待する。

エアロゾル関連機器およびカタログ出展のお願い

第 27 回エアロゾル科学・技術研究討論会開催中(2010年8月3～5日)に標記展示会を開催します。エアロゾル関連機器や書籍、標準物質等に関する情報を、参加者へ伝える絶好の機会ですので、機器・カタログ出展をいただきたくご案内申し上げます。詳細については、下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】 第 27 回エアロゾル科学・技術研究討論会実行委員会 長田 和雄

Tel. 052-788-6049, Fax.: 052-789-4306, E-mail: jaast27@gmail.com

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院環境学研究科 環境総合館 725 号

講演申込方法

●講演申込締切：2010年4月16日(金) ●講演要旨締切：2010年5月28日(金)

講演申込は、学会ホームページ(<http://www.jaast.jp/home-j.shtml>)の講演申込フォームへの必要事項入力を原則とします。この申込が困難な場合に限り、次ページ下端に示す問い合わせ先への電子メール・ファックスにて受け付けます。申込に必要な事項は以下の通りです。

<講演申込事項(電子メール・ファックス用)と講演申し込みの締切：2010年4月16日(金)>

1. 講演応募分野(該当項目を選択, 複数可)

A1 シンポジウム「東アジアから輸送されるエアロゾル-植物・人間への影響解明を目指して-」

A2 シンポジウム「エアロゾル・化学物質挙動に関わる気流・拡散現象」

A3 シンポジウム「室内におけるナノ粒子の実態把握と汚染制御」

A4 シンポジウム「バイオエアロゾルの長距離輸送とその影響」

B. 一般研究発表:

- 1) 生成と性状(燃焼を含む), 2) 測定, 3) 動力学と沈着現象, 4) エアフィルタと集塵,
5) 大気エアロゾル, 6) 生体影響, 7) 室内エアロゾル, 8) クリーンルーム,
9) エアロゾルの利用, 10) その他

C. 特別セッション

2. 講演内容の分類(該当項目を選択)

- A. 未発表の研究
B. 既往研究のまとめ
C. 既発表の研究

3. 発表形式(該当項目を選択)

都合により変更をお願いする場合があります。

- A. 口頭発表
B. 一般ポスター発表
C. AとBどちらでも良い
D. 若手ポスター発表

4. 講演題目

5. 発表者の所属・氏名(講演者には○印)

6. 講演概要(1000字以内)

7. 英文題目

8. 発表者の英文所属・氏名

9. 連絡担当者の氏名・連絡先(所属機関, 郵便番号, 住所, 電話番号, ファックス番号, e-mail アドレス)

<講演要旨原稿の作成と送付の

締切：2010年5月28日>

右に示す執筆要領に従ってください。講演要旨は、pdf ファイルで jaast27@gmail.com へお送りください。

印刷物としての郵送の場合は、次ページの「問い合わせ先」へお送りください。

<講演要旨原稿執筆要項>

(A4 判用紙) 20mm

20mm (印字範囲) 和文題目 ←なるべく中央へ Title 20mm

(所属名) ○氏名*
(連名の場合は講演者に○印、*印は脚注の英文と対応させる)

Abstract (200words)

はじめに (もしくは Introduction)

講演要旨原稿執筆要項

- 日本語または英語のいずれかで、A4 判白紙に印字して下さい。枚数は図表も含めて2枚とします(A4判にオフセット印刷)。
- 和文原稿、英文原稿いずれの場合も1ページ目はこの様式に従ってください。
- タイトルは本文よりも大きい文字で、できるだけ中央に、研究者氏名は「(所属) 氏名」の順に右側に寄せて書いて下さい。発表者には○印を付けて下さい。下欄に英文で氏名、所属、住所を記入して、和文の発表者名と*印と対応させて下さい。
- 原稿1ページに対し、文字サイズ10ポイントで24字×49行×2段を基準としますが、多少変動しても構いません。
- 和文原稿の場合も、Abstract, 図・表・写真の説明、記号表、文献は英語で書いて下さい。Fig.1、Table 1、Photo 1、Nomenclature、References などとします。

講演要旨の送付締切：2010年5月28日(金)
送付先は「問い合わせ先」と同じ

* 英文で氏名、所属、所在地を載せる。(和文の発表者名と対応させる)
** (2ページ目は1行目から書き出す。当欄はなし)

20mm

井伊谷賞とベストポスター賞について

【井伊谷賞】は、特別セッションでの優れた発表を対象とします。エアロゾルに関する萌芽的な研究、問題点の指摘、新しい分野の開拓、未来志向の夢のある話題など、学会の発展・活性化に寄与するものについて、遊びとゆとりの気持ちを持って発表してください。

○対象者と審査の力点、受賞者の表彰

特別セッションで**会員（正会員・学生会員）**によって発表されたものに限ります。発表内容だけでなく、制限時間(発表5分(厳守)、質問10分)内に、いかに聴衆にアピールしたかにも審査の力点が置かれます。受賞者には、懇親会にて賞状、表彰楯、および副賞が贈られます。

【ベストポスター賞】は、若手ポスター発表での優れた発表を対象とします。

○対象者と審査の力点、受賞者の表彰

発表者が本年4月1日現在で**35才以下の正会員・学生会員**であり、かつ発表する研究・開発において中心的役割を果たしていることが必要です。研究・開発の完成度よりも、研究・開発内容を的確にポスターに表しているかどうか、ポスターの見やすさ・わかりやすさ、質疑への対応などの発表姿勢、今後の展開や可能性が期待されるかどうか、といった観点で評価します。

受賞者には、懇親会にて賞状、および副賞が贈られます。

参加申込方法 【事前参加申込締切：2010年7月2日(金)】

参加申込は、**学会ホームページ**(<http://www.jaast.jp/home-j.shtml>)の参加申込フォームに必要事項を入力の上、送信してください。また、電子メール・ファックスによる申込は、必要事項〔参加者名、連絡先(所属機関、住所、Tel, Fax, e-mail)、**学会員・学生・共催協賛団体学会員・非会員の種別**、送金内容、送金合計、送金予定日、請求書の要・不要〕を下記へ送信してください。

<研究討論会参加費>参加費には論文集代が含まれています)

		7月2日まで	開催当日	備考
参加費	学会員（個人会員・法人会員*）	6,000円	7,000円	*1社につき3名まで
	学生	3,000円	4,000円	
	共催・協賛団体会員	8,000円	9,000円	
	非会員	11,000円	12,000円	
懇親会参加費	一般（非学生）	参加費 + 6,000円	参加費 + 7,000円	
	学生	参加費 + 3,000円	参加費 + 3,500円	
研究討論会論文集前送希望		参加費 + 340円	-	
研究討論会論文集のみ購入		3,340円	-	

【参加費支払方法】

締切日までに郵便局備え付けの振込用紙（手数料送金者負担）で下記口座にお振り込みください。通信欄には必ず「エアロゾル科学・技術研究討論会参加費、懇親会費、基礎講座受講料」のように送金内容を明記してください。銀行より振込の場合も、支払参加者の個人名が分かるように振込ください。締切日までに振り込みが確認できない場合、参加費は当日会場受付扱いとさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

郵便振替口座: 00870 - 0 - 121329 : 口座名義: 第27回エアロゾル科学・技術研究討論会

<事前参加申込 - 送金締切> 2010年7月2日(金)必着厳守（7月2日以降の申込は当日会場受付となります）

【講演申込先・講演要旨送付先・問い合わせ先】

第27回エアロゾル科学・技術研究討論会実行委員会 長田 和雄

E-mail: jaast27@gmail.com Tel: 052-788-6049, Fax: 052-789-4306

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院環境学研究科 環境総合館 725号室